

正誤情報

このたびは森北出版株式会社発行の書籍をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。下記の書籍につきまして誤りのある箇所がございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

2019年7月5日 森北出版株式会社 生産マネジメント部

タイトル

物理 上

正誤対象

お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という列がございます。該当する刷数の訂正情報をご参照下さい。

なお、刷数につきましては下記「刷数の調べ方」をご参照ください。

お持ちの本の刷数	
1	対応刷数 1 より 6 までをご参照ください
2-6	対応刷数 6 をご参照ください
それ以降	現在把握している訂正情報はございません

刷数の調べ方

本の一番後ろのページ(広告等除く)に下図のようなページがございます。ご参照いただき、お持ちの本の刷数をお調べください。



日付の最も新しい行に記載された数字がお持ちの本の刷数となります

対応刷数	頁	行数, 図・表・式番号	誤	正												
1	表紙裏	国際単位系 (SI) 表	光束 ルーメン 1m 照度 ルクス 1x	光束 ルーメン <u>lm</u> 照度 ルクス <u>lx</u> ※数字の1をl (小文字エル) に修正												
6	12 ~ 13	12 ページ 下から 2 行目から 13 ページ 4 行目まで	<p>…異なる。質量の基準となるものは、国際キログラム原器とよばれるものであり、フランスにある国際度量衡局（世界で一貫した単位系を提供する機関）に保管されている。それを複製したものが日本国キログラム原器（図 1.13）であり、茨城県つくば市にある産業技術総合研究所に保管されている。キログラム原器は、白金 90%、イリジウム 10%の割合で作られた直径 39mm、高さ 39mm の円筒状の合金であり、それを 1kg としている。質量と…</p>	<p>…異なる。質量の基準は、以前は国際キログラム原器とよばれるものが用いられ、フランスにある国際度量衡局（世界で一貫した単位系を提供する機関）で保管されていた。日本では、それを複製した日本国キログラム原器（図 1.13）を用いていたが、長い時間が経つと原器自体の質量がわずかに変わってしまうなどの問題があった。そのため、質量の定義が 2019 年 5 月に変更され、現在はプランク定数（下巻 p.144 参照）という物理定数を基準にして定められている。質量と…</p>												
1	14	図 1.17	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区間番号</th> <th>1区間あたりの変位 [cm]</th> <th>速度の変化 [m/s²]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>0.5</td> <td>…1.0</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>1.5</td> <td>…1.0</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>2.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区間番号	1区間あたりの変位 [cm]	速度の変化 [m/s ²]	①	0.5	…1.0	②	1.5	…1.0	③	2.5		<p>□ → 1 区間あたりの変位は 1 秒間あたりの変位である = 速度と同じ</p> <p>□ → 速度の変化 [cm/s²]</p>
区間番号	1区間あたりの変位 [cm]	速度の変化 [m/s ²]														
①	0.5	…1.0														
②	1.5	…1.0														
③	2.5															